

## 【本井晴信氏収集文書 解題】

- ・ 本道村文書 1461
- ・ 下百々村文書 1462
- ・ 中島村文書 1463
- ・ 宮口村文書 1464
- ・ 上広田村文書 1466
- ・ 小谷島村文書 1467
- ・ 手島村文書 1468
- ・ 角取村文書 1469
- ・ 吉野村文書 1470
- ・ 中小町商家文書 1478
- ・ 本井晴信氏収集諸家文書 1485 ※数字は資料群番号

元新潟県立文書館副館長の本井晴信氏が収集した文書群である。本井氏は、文書の散逸を危惧し、古書店等に流出していた旧越後国頸城郡関連の文書を自費で購入していた。そのため、各文書の旧蔵者や伝来等の詳細は不明である。

### 〔角取村文書 資料群番号 1469〕

上越市柿崎区角取地区（旧下美守郷角取村）伝来の 360 点余りの近世文書群である。村政に関わる文書も若干残されているが、文書の大半を質地証文、地主・小作に関わる証書類、小作作徳米の請取証文等が占めている。

本文書群にみられる質地証文の特徴として、質地証文に添付して直小作契約証文が多数あることが挙げられる。これを当該地域に一般的な特色と断定することはできないが、他の文書群ではこうした事例がそれほど多くはないことから、質地地主の経営を解明していく上で貴重な文書群である。